TOTO ポリバス施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

1 安全上の注意

●安全のために必ずお守りください●

取付け工事の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。

この施工説明書では、製品を安全に正しく取付けていただき、使用者への危害や財産への損害及び工事業者への危害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

表示	意味
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は施工説明書や製品に表示して、工事業者の方に安全に正しく製品を取付けていただくためのものです。内容をよく理解して正しく取付けてください。

表示	意味
⊘	行ってはいけない「禁止」の内容です。
●	必ず実行していただく「強制」の内容です。

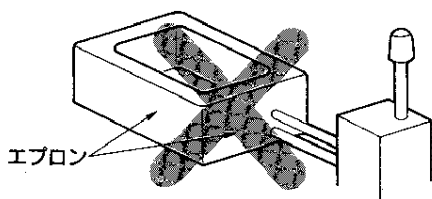
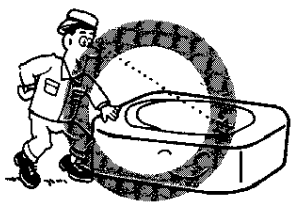
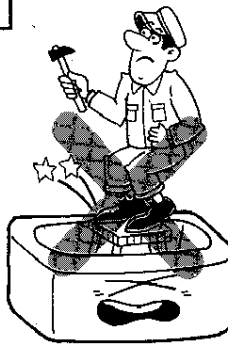
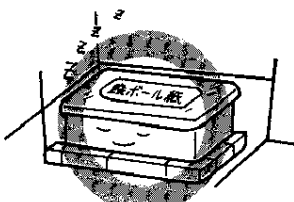
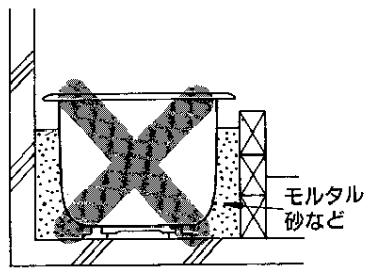
取付け工事完了後、器具のがたつきや漏水など安全上の不具合がないことを確かめてください。

製品に同梱されている取扱説明書(保証書付)は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。紛失したり汚れたりしないように大切に保管し、工事完了後、使用者又は建築工事責任者にお渡しください。なお、保証書には、必要事項を必ずご記入ください。

⚠ 警告

禁止

エプロン側に風呂釜を取り付けることは絶対にしないでください。

エプロン裏面には緩衝材が入っており、万一空焚きした場合、風呂釜や循環パイプの過熱で発火し火災の原因になるおそれがあります。

⚠ 注意

必ず実行

設置は施工説明書にしたがって確実に行ってください。

工事に不備があると、漏水により家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。

2 取扱い、施工上の注意

1 浴槽据付け前に、浴槽本体に異常がないことを確認してください。

2 脚立などを浴槽内に立てないでください。

(破損の原因となります)

3 浴槽の縁に重い物をのせないでください。

(破損の原因となります)

4 浴槽の養生シートをはがさないでください。また、浴室工事が終わるまで浴槽を段ボールなどで養生してください。

(破損の原因となります)

5 トーチランプの火を当てたり、火のついたタバコを浴槽にのせないでください。

(破損の原因となります)

6 浴槽裏面はモルタルなどで埋め戻さないでください。

(破損の原因となります)

● **ポリバスを廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に処理を依頼してください。**

3 排水配管の取付け

⚠ 注意

必ず実行

排水配管の取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。

工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

(1)間接排水の場合は、浴槽の排水口下に径50mm以上の排水管を設けておいてください。(図1 ※1参照)

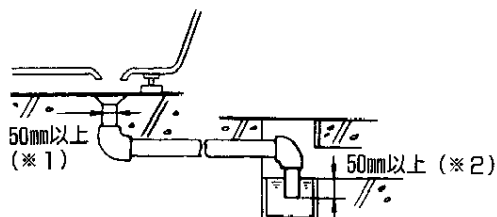



図1

● 排水配管の途中には下水ガスが浴室内に逆流しないよう必ずトラップ(封水深50mm以上)を設けてください。(図1 ※2参照)

(2)直接排水の場合は、あらかじめ浴槽の排水金具にソケットやエルボをねじ込み配管をセットしておいてください。(図2参照)

(P153・PU153・P154・PBA110・P163・PU163・P164・PBA120・PBA130・PBA140のみ対応可能です。)

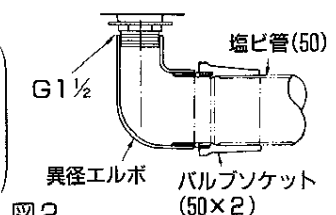
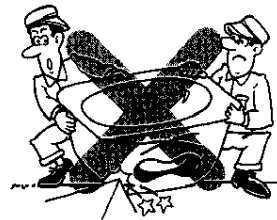
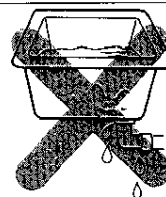
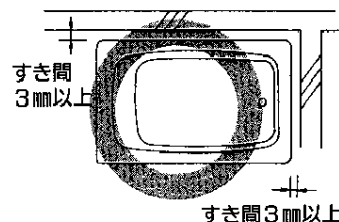
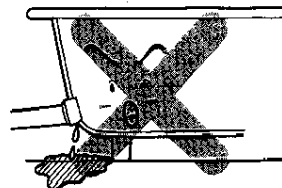
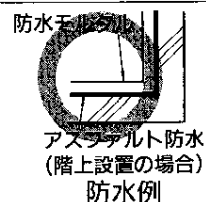
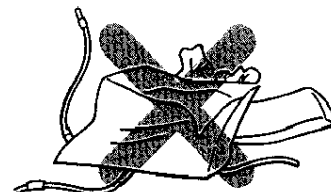



図2

● 直接排水の場合、排水金具にソケットやエルボをねじ込むときは金具本体が共回りしないよう十分ご注意ください。

● 直接排水の場合は、ゴムジョイントなどを用いて建築躯体に振動が伝わらないよう配慮してください。

⚠注意

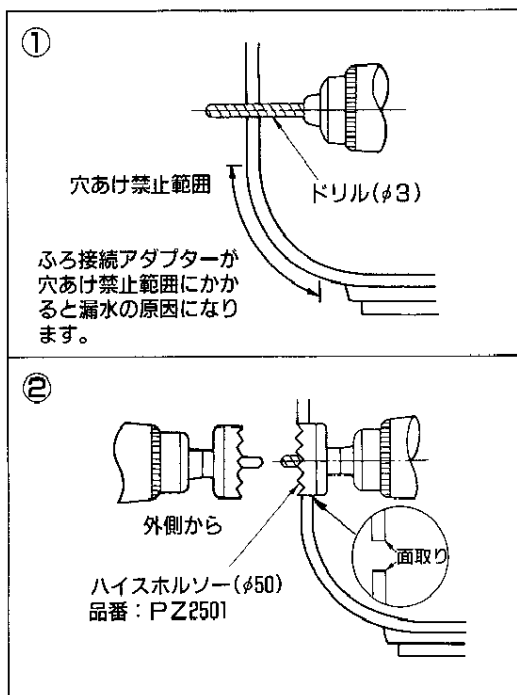
禁 止	浴槽に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。 浴槽にひびが入り、ケガをしたり、また漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。	
必ず実行	排水配管の取付けは、手順にしたがって確実に行ってください。 工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。	
必ず実行	浴槽を据付ける際の壁・タイルと浴槽との間には、すき間を設けてください。 また、浴槽周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行ってください。 工事に不備があると漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。また、浴槽の熱膨張によりタイルなどの壁材が破損するおそれがあります。	
禁 止	浴槽の上に乗って作業をしないでください。 足をすべらせてケガをしたり、製品に傷をつけるおそれがあります。	
必ず実行	浴槽への穴あけは、穴あけ許容範囲内で行ってください。 穴あけ許容範囲外に穴あけした場合、漏水により家財などを汚したり、腐らせるおそれがあります。	
必ず実行	2階以上に設置する場合は、必ず防水層を設けてください。 工事に不備があると階下へ漏水し、家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。	防水例
必ず実行	開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分してください。 段ボールや締付バンドなどでケガをするおそれがあります。 またビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。	

4 浴槽の穴あけ

⚠ 注意

浴槽への穴あけは、穴あけ許容範囲内で行ってください。

穴あけ許容範囲外に穴あけした場合、漏水により家財などを汚したり腐らせるおそれがあります。

施工のポイント

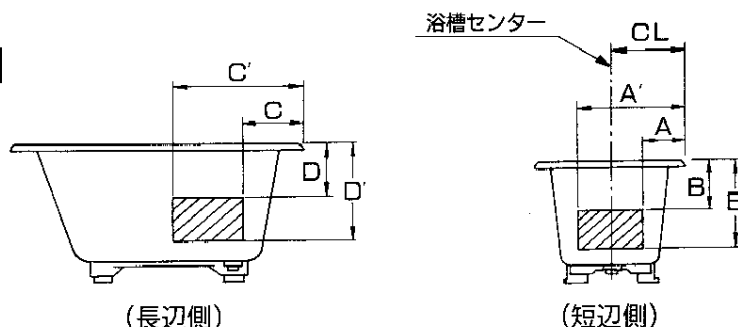
- 穴あけ後は、穴のエッジ部の面取りをしてください。

穴あけ位置にφ3のドリルで浴槽内側センター穴をあけてください。

センター穴をガイドにしてφ50のハイスホルソーで浴槽内側から半分位穴あけし、次に浴槽外側より貫通穴をあけてください。

- ドリルは400rpm以下でご使用ください。
- 穴あけ周囲は、紙やすりなどでC1～C2程度面を取ってください。

穴あけ許容範囲

（長辺側）

（短辺側）

(mm)

<table>
<tr><th rowspan="3">製品品番</th><th colspan="4">短辺側</th><th colspan="3">長辺側</th></tr>
<tr><th rowspan="2">A～A′</th><th colspan="2">B～B′</th><th rowspan="2">CL</th><th rowspan="2">C～C′</th><th colspan="2">D～D′</th></tr>
<tr><th>1穴</th><th>2穴</th><th>1穴</th><th>2穴</th></tr>
<tr><td>P10・P102・P103</td><td rowspan="2">190～510</td><td rowspan="3">485～505</td><td rowspan="3">355～505</td><td rowspan="2">350</td><td rowspan="2">205～525</td><td rowspan="3">485～505</td><td rowspan="3">355～505</td></tr>
<tr><td>P11・P112</td></tr>
<tr><td>P122・P124</td><td>210～530</td><td>370</td><td>215～535</td></tr>
<tr><td>P143</td><td>220～500</td><td>405～455</td><td>275～455</td><td>360</td><td>200～550</td><td>405～455</td><td>275～455</td></tr>
<tr><td>P153・PU153・P154・PBA110SM</td><td rowspan="2">260～425</td><td rowspan="4">370～400</td><td rowspan="4">240～400</td><td rowspan="2">342.5</td><td>270～540</td><td rowspan="4">370～400</td><td rowspan="4">240～400</td></tr>
<tr><td>P163・PU163・P164・PBA120SM</td><td>270～620</td></tr>
<tr><td>PBA110FM/EM</td><td rowspan="2">267.5～432.5</td><td rowspan="4">350</td><td>270～540</td></tr>
<tr><td>PBA120FM/EM</td><td>270～620</td></tr>
<tr><td>PBA130</td><td rowspan="2">270～430</td><td rowspan="2">350～400</td><td rowspan="2">220～400</td><td>330～680</td><td rowspan="2">350～400</td><td rowspan="2">220～400</td></tr>
<tr><td>PBA140</td><td>450～900</td></tr>
</table>